AXA25

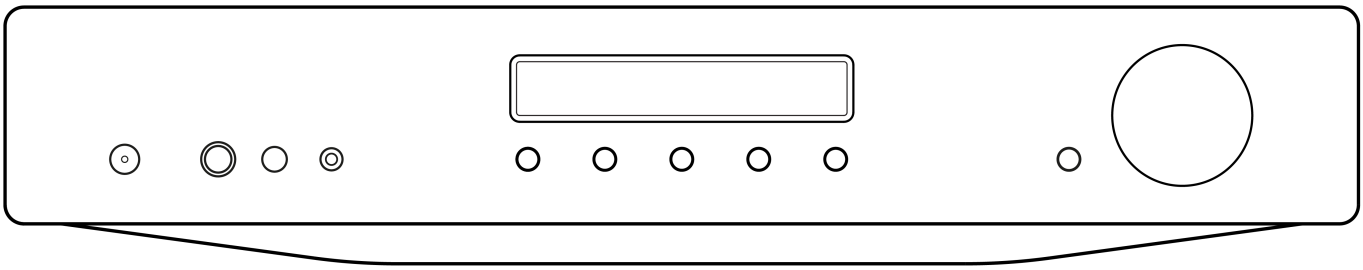
Manual Generated: 18/08/2025 - 23:37

Table of Contents

AXA25 3
はじめに 3
AXA25に含まれるもの 4
フロントパネルコントロール 5
リアパネル接続 6
接続 8
技術仕様 10
トラブルシューティング 11
よくある質問 12

AXA25

Last updated: June 12, 2025 08:51. Revision #14366



ユーザーマニュアル

はじめに

Last updated: July 29, 2022 10:23. Revision #7181

本ガイドは、本機を可能な限り速やかに、かつ簡単に設置し使用できるようにすることを目的に作成されました。本書に掲載の情報は印刷の時点でその正確性に万全を期していますが、継続的な向上がCambridge Audioのポリシーということもあり、設計や仕様は予告なく変更されることがあります。

本書には、著作権により保護された占有情報が含まれます。無断複写・転載を禁じます。当該の製造者の書面による事前の許可なくして、機械や電子、またはその他のいかなる方法によっても本書の一部または全部を複製することを禁じます。商標および登録商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。

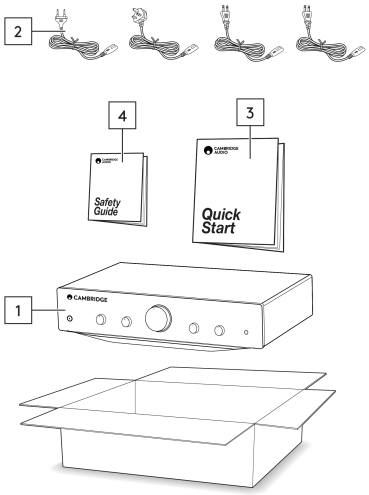
 Copyright Cambridge Audio Ltd

今後の製品、ソフトウェアアップデート、限定オファーに関する今後のニュースについては、必ず http://www.cambridgeaudio.com/register で製品を登録してください。

AXA25に含まれるもの

Last updated: August 1, 2022 04:13. Revision #7182

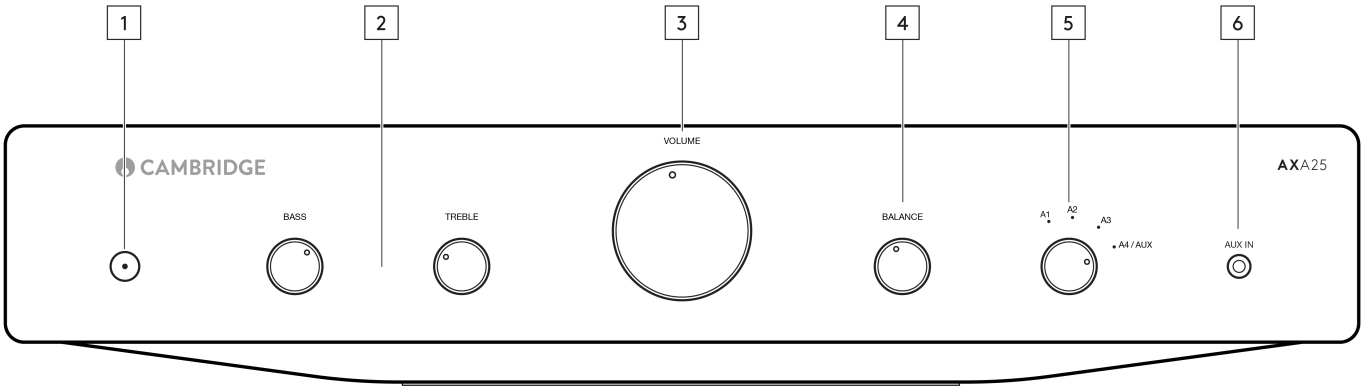
AXC25のパッケージには次のものが含まれます。



1.AXA25内蔵アンプ
2.英国の電源コード(AXA35が購入された国によって異なります)。
EUの電源コード(AXA35が購入された国によって異なります)。
CUの電源コード(AXA35が購入された国によって異なります)。
日本の電源コード(AXA35が購入された国によって異なります)。
3.クイックスタートガイド
4.安全ガイド

フロントパネルコントロール

Last updated: July 29, 2022 10:23. Revision #7183



1.スタンバイ/オン-スタンバイモード（暗いLEDで示されます）とオン（明るいLEDで示されます）を切り替えます。スタンバイモードは省エネモードで、消費電力は0.5W未満です。

当製品はオートスタンバイ（APD）が既定でオンの状態になっています。20分間操作しないと、ユニットは自動的にスタンバイへと切り替わります。

自動電源切断（APD：Auto Power Down）

APDのオン/ オフは、設定で変更可能です。設定を変更するには、LEDが点滅するまで電源ボタンを押し続けます。以下はAPDのオン/ オフの見分け方です。

スタンバイが 5 回点滅 - APD が無効になります。

スタンバイが 10 回点滅 - APD が有効になります。

注意：APDの設定を変更する前に、ユニットの電源が入っていることを確認してください。

2.バス＆トレブルのコントロール - これらのコントロールを使用することで、音声のトーンバランスを微細に調整できます。中央の位置（12時の位置）では、これらのコントロールは効果がゼロになります。

お使いのラウドスピーカーを通じたサウンドのみが調整されますので、RecOut接続を通じて送信されるシグナルには影響しません。レコーディングの音質が低いなど、音質に影響する要因がある場合は、トーンをコントロールして、それを補う必要が発生することもあります。

3.音量調節 - ユニットのオーディオの出力レベルを上げたり下げたりするのに使います。

注:音量を調節しても、Rec Outの出力レベルは一定であり、影響を受けません。

4.バランス - このコントローラーにより、左右のチャンネルの相対出力が調整可能です。中央位置（12時の位置）では、各チャンネルの出力は均一になります。

お使いのラウドスピーカーを通じたサウンドのみが調整され、Rec Out接続を通じて送信されるシグナルには影響しません。

5.ソースセレクタースイッチ(A1、A2、A3、A4/AUX) - 聴きたい適切な入力ソースコンポーネントを選択します。選択されたシグナルは、録音可能なようにRec Outソケットにもフィードされます。録音中は、入力を変更しないでください。

注:正しい入力ボタンが選択されていない場合、アンプから音は出ません。

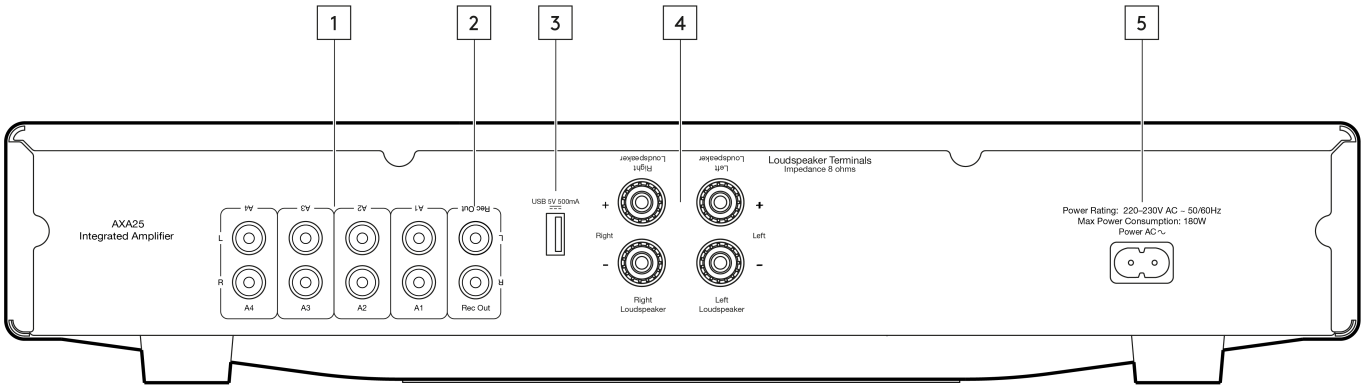
6.AUX入力ソケット - このソース入力を使用すると、スマートフォンなどのポータブルオーディオデバイスを3.5mmステレオジャックを使用してユニットの前面に直接接続できます。

接続すると、この入力が自動的に選択されます。ステレオジャックへの接続が完了したら、A4以外の入力も選択できます。ステレオジャックに接続されている間は、ユニット正面のA4/AUXオプションはこの入力を選択します。

注意： – 音源をフロントパネルのAux入力に接続すると、A4入力がオーバーライドされます。フロントパネルからジャックを取り外すと、自動的にA4入力が再びオンになります。

リアパネル接続

Last updated: July 29, 2022 10:23. Revision #7184



1.オーディオ入力(A1-A4) - これらの入力は、CDプレーヤーのオーディオ出力、Chromecast Audioなどのストリーミングデバイス(RCA Phonoからジャックケーブルが必要)などの「ラインレベル」ソース機器に適しています。

2.Rec out - CDレコーダー、テープデッキ、またはその他の互換性のある録音装置などの録音入力に接続します。

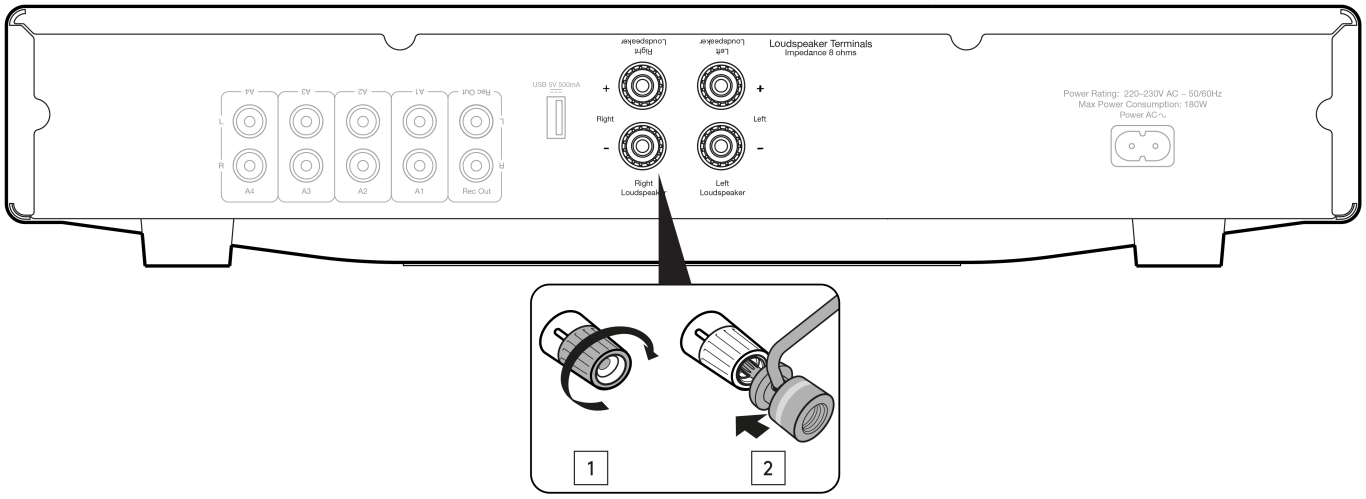
メインユニットの音量やバランス、トーンコントロールに左右されない、一貫してハイレベルな出力を提供します。こうした理由からも、AXA25はプリアンプのみとして、またはサブウーファとともに使用することはできません。

3.USB電源5V 500mA - このUSB接続は、スマートフォンなどのデバイスを充電するように設計されています。充電デバイスは、充電できるようにするために5V DCを必要とする必要があります。

注意：これは入力ではないため、ユニットに直接オーディオを再生することはできません。

注:このポートは、デバイスの充電と同時にソースとして使用するために使用しないでください。これは、再生中に干渉を引き起こすグランドループを作成するためです。

4.ラウドスピーカー端子 - 注:バナナプラグを使用する場合は、スピーカー端子が完全に締め付けられていることを確認してからプラグを差し込んでください。



左チャンネルのラウドスピーカーから左のプラスとマイナスの端子に、そして右チャンネルのラウドスピーカーを右のプラスとマイナスの端子にそれぞれ接続します。

左右どちらについても、赤い端子がプラス出力、黒い端子はマイナス出力です。

ユニットに損傷を与えるおそれがありますので、余っているケーブルがスピーカーの出力端子に誤って接続されることがないように、ご注意ください。

通電が遮断されることがないようにラウドスピーカーの端子がしっかり締まっていることを確認してください。ネジ端子が緩んでいると音質に影響が出る可能性があります。

5 AC電源ソケット- すべての接続が終わったら、AC電源ケーブルを適切なメインコンセントに差し込み、ユニットの電源をオンにします。

このユニットに付属の電源コードのみをお使いください。

接続

Last updated: July 29, 2022 10:23. Revision #7185

ラウドスピーカー

スピーカーのインピーダンスを確認してください。インピーダンスが8Ωのタイプであれば使用できます。

赤いスピーカー端子はプラス (+) で、黒いスピーカー端子はマイナス (-) です。スピーカーのコネクターそれぞれについて、極性が正しいことを確認してください。極性が間違っていると、低音の効いてない、弱くて歪んだ音になることがあります。

むき出しのスピーカーケーブルで接続

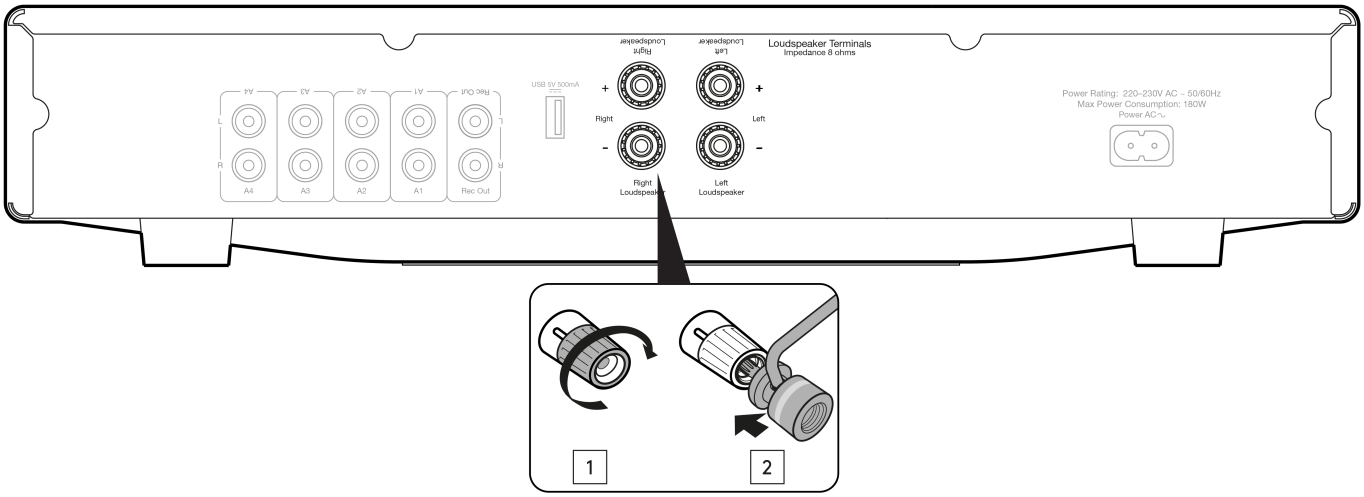
スピーカーの接続用ケーブルから外側の絶縁体をはがし、およそ10mm、ワイヤ (銅線) をむき出しの状態にします。10mmを超えるとショートの原因となります。ワイヤをしっかりとよってまとめ、はみ出ているワイヤがないようにします。スピーカー端子のネジをゆるめ、スピーカーケーブルを挿入し、端子を締めてケーブルをしっかり接続します。

注:すべての接続において標準的なラウドスピーカーケーブルが使われています。

バナナプラグの利用

このユニットを安全に接続し、ノイズや干渉の原因となりうるワイヤのほつれを防止するためにも、バナナプラグの使用をおすすめします。

ケーブルの外側の絶縁を剥がし、下記のようにワイヤーを撚り合わせたら、バナナプラグにしっかりと接続し、スピーカー端子の端からダストキャップを外し、無理な力を加えずにできるだけ奥まで押し込みます。

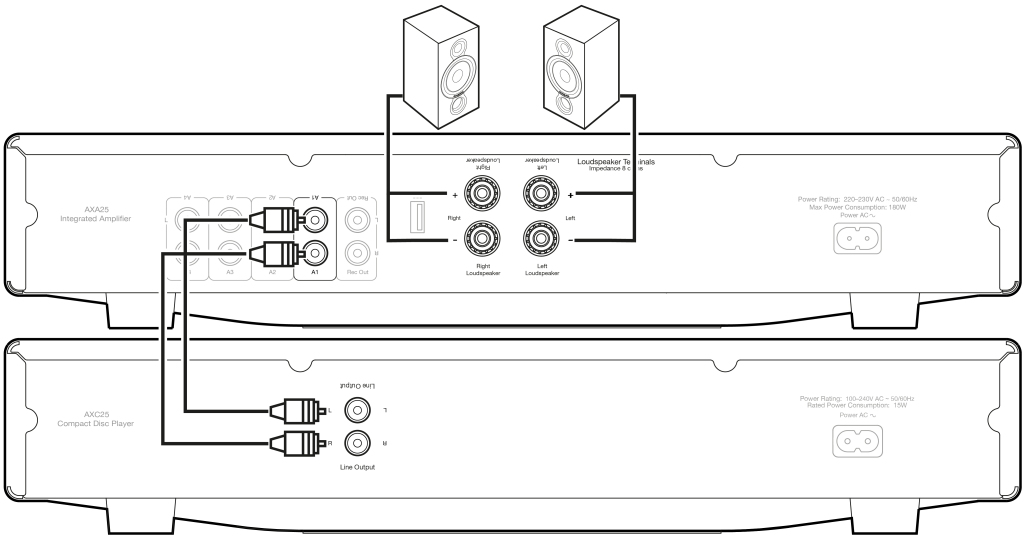


注:バナナプラグを使用する場合は、プラグを挿入する前にスピーカー端子が完全に締め付けられていることを確認してください。

一般的な接続方法

以下の図は、AXA25とCDプレイヤー、そしてラウドスピーカー一対の基本的な接続方法を示しています。

任意の「ラインレベル」ソース機器をアンプ(A1~A3)のオーディオ入力に接続できます。


AXC25
Compact Disc Player
Line Output
R
L
Line Output
Power Rating: 100-240V AC ~ 50/60Hz
Rated Power Consumption: 15W
Power AC ~
AXA25
Integrated Amplifier
A4
A3
A2
A1
Rec Out
Right
Right
Loudspeaker
Left
Loudspeaker
Left
Loudspeaker
Right
Loudspeaker
Left
Loudspeaker
Impedance 8 Ω
Power Rating: 220-230V AC ~ 50/60Hz
Max Power Consumption: 180W
Power AC ~

技術仕様

Last updated: June 17, 2025 12:33. Revision #14411

出力
25W(8Ωまで)

THD (unweighted)
0.015% @ 1kHz、定格電力の80% <0.15% 20Hz – 20kHz, 定格電力の80% <0.1% 20Hz – 20kHz @ 10W

周波数特性
(-3dB) 10Hz - 30kHz

S/N比
(ref 1W) >82dB (unweighted)

入力インピーダンス
32kΩ

パワーアンプの減衰率
>100

最大電力消費
180W

バス＆トレブルコントロール
シェルビング、究極のブースト/カット +/- 5.5dB @ 20Hzおよび20kHz

スタンバイ時消費電力
<0.5W

入力
4 x RCA、1 x 3.5mm Aux入力 (フロントパネル)

出力
スピーカー、Rec Out、USB 5V電源

外形寸法 (高さx 横幅 x 奥行き)
83 x 430 x 340mm

重量
5.1kg (11.2lbs)

トラブルシューティング

Last updated: July 29, 2022 10:23. Revision #7187

電源が入らない

- 電源コードが機器本体にしっかりと差し込まれていることを確認してください。
- 電源プラグが壁のコンセントにしっかりと差し込まれており、電源スイッチが入っていることを確認してください。
- 電源プラグまたはアダプターのヒューズをチェックしてください。
- ユニットの正面にある電源ボタンを確認してください。

音が出ない

- アンプで正しい入力ソースが選択されていることを確認します。
- スピーカーが正しく接続されていることを確認してください。

音が歪む

- スピーカーの接続を確認してください。

スピーカーからハム音が聞こえる

- すべてのケーブルがしっかり接続されていることを確認してください。

不要なバックグラウンドノイズと干渉がある

- 干渉の原因となりそうな電子機器からユニットを遠ざけてください。
- すべてのケーブルがしっかり接続されていることを確認してください。
- USBポート経由でデバイスを充電し、同時にオーディオソースとして使用していないことを確認します。

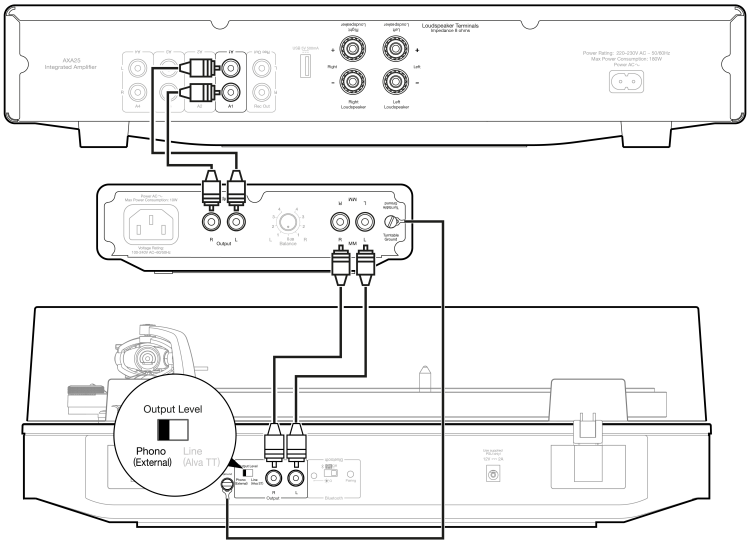
よくある質問

Last updated: August 1, 2022 04:13. Revision #7188

ターンテーブルをAXA25に接続するにはどうすればいいですか?

AXA25にはフォノプリアンプ(フォノステージ)が内蔵されていないため、ターンテーブルにはアンプのオーディオ入力に直接接続できる独自のフォノステージが必要です。

フォノステージを内蔵していないターンテーブルは、外部フォノプリアンプに接続して、全体的なレベルを可聴レベルに上げる必要があります。これは、AXA25 のオーディオ入力のいずれかに接続できます。



AXA25のUSB接続で音が出ないのはなぜですか?

AXA25 の背面にある USB 入力は、オーディオ入力として設計されていません。これは純粋にデバイスを充電し、ストリーミングデバイスなどのコンポーネントへの電力を維持するためのものです。

Bluetoothアダプターを AXA25 の USB ポートに挿入して、Bluetooth機能を有効にすることはできますか?

いいえ。AXA25 の背面にある USB ポートは、スマートフォンなどのデバイスの充電専用に設計されています。したがって、このポートにBluetooth アダプターを挿入して、AXA25 でBluetooth機能を有効にすることはできません。

AXA25 で 4 Ωまたは 6 Ωのスピーカーを使用できますか?

AXA25は8Ωのスピーカーでのみ使用できると評価されており、4または6Ωのスピーカーで使用することはお勧めしません。
AXR25を4Ωまたは6Ωのスピーカーとともに使用すると、アンプが過熱し、長期的にはユニットが損傷する可能性があります。